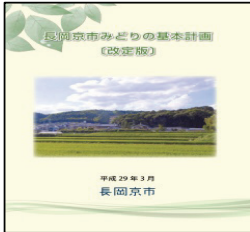


分野	54	都市景観
施策	542	都市緑化と水辺環境整備
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	みどりの基本計画の改定		会計	款	項	目	0	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
長岡京市緑の基本計画を改定し、西山公園全体計画の再検討を行い、整備を進めるほか高架下緑地空間の回廊整備やその他公園の新設と再整備を市民と協働で、長岡京市特有の地域性を活かしながら幅広い年齢層が利用できる憩いの場として進めます。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	緑の基本計画改定と西山公園全体計画の見直し				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	平成15年度改定	目標	緑の基本計画の改定	緑の基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園整備
		実績	長岡京市みどりの基本計画(改定版)を策定	みどりの基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直しの継続			
・みどりの基本計画(改定版)の策定に基づき、昭和57年に策定された西山公園全体計画の見直しを行うために、現計画の事業の進捗状況及び現状把握、見直しの条件の検討、課題整理などから、西山公園全体計画の見直しの方向性を定住促進としました。					長岡京市みどりの基本計画[改定版] 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	・西山公園全体計画の見直しの方向性がまとまりましたが、計画の見直しには、地元との協議、調整が必要不可欠となり、平成29年度内で地元協議が困難な状況となりましたので、委託業務を平成30年度へ繰越しました。
	課題等	・昭和57年に西山公園全体基本構想が作成された後、計画の見直しを行っていなかったため、西山公園区域内の未供用部の土地所有者や地元関係者等への理解が得られるかが課題となっています。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	・西山公園全体計画の見直しの方向性は、決定していますが、公園計画区域内の未供用部(約15ha)について、理解と協力を得られるように、地元関係者と協議を重ねます。

分野	54	都市景観
施策	542	都市緑化と水辺環境整備
5年後の目標	暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	緑化推進・啓発事業		会計	款	項	目	9,411,280	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
都市緑化と低炭素都市づくりのために、市と緑の協会が共同で市街地の緑化を進める一方で、市民の協力と意識啓発を図るために、講習会などの事業を展開し、まちづくりへの参画を促します。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	緑の講習会の参加数、グリーンカーテンコンテスト等への応募数				単位	人
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	340(平成26年度)	目標	345	350	355	360	365
		実績	454	367			
(公財) 緑の協会の取り組み ・市民の一人ひとりが、身近なところからみどりを愛し育て潤いある環境づくりの一環として緑の講習会(グリーンカーテンの講習会も含む) ”一部屋に一鉢”を合言葉に(年間17回)を開催しました。 ・グリーンカーテンの普及を目的として、11月18日に第5回グリーンカーテンコンテスト実施し、家庭部門(応募数28件)・団体部門(応募数14件)の優秀な作品を表彰しました。 ・毎週水曜日に、緑の相談を開催していますが、電話等による相談も受け付けました。					緑の講習会の参加状況		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	・緑の講習会を西山公園グリーンハウス、中央公民館、勝竜寺城公園、長岡公園など市内数ヶ所で開催(年間17回(平成28年度比3回減))することにより、講習会の参加者数が目標値を上回ることができました。	
	課題等	・講習会の開催要望が多く寄せられていますが、講師となる(公財)緑の協会の職員数が少ないことや会場場所の確保などから、開催回数に限られていることが課題となっています。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当
	対応策等 ・(公財)緑の協会は、都市緑化の推進及び普及啓発を柱として、緑の講習会などを計画しておりますが、講習会の開催回数増やすため、新たな講師の確保などの取り組みにも支援を行います。

分野	54	都市景観
施策	542	都市緑化と水辺環境整備
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	みどりのサポーター制度促進事業		会計	款	項	目	11,421,000	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
市民の緑化意識・美化意識の高揚には、市民や企業によるボランティア活動が重要であるため、緑の協会が、市民や事業者と共に取り組み、またサポーター制度の活動団体を支援し、協働で都市景観を守ります。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	みどりのサポーター活動団体数				単位	団体
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	88(平成26年度)	目標	96	99	102	105	108
		実績	95	95			
<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター制度促進に向けて、(公財)緑の協会に補助金の交付を行いました。 ・窓口対応や公園等の維持管理を行う中で、みどりのサポーター制度について市民の方に紹介を行いました。 ・みどりのサポーター自らが企画、運営を行う「みどりで笑顔つどい」の企画運営会議を4回開催しました。 ・7月8日に第12回「みどりで笑顔のつどい」記念式典～みどりのサポーターで「粋生き」～を長岡京市中央公民館で開催し、サポーター活動10年表彰式典やサポーター同士の交流を深める意見交換会等を開催しました。 						みどりで笑顔のつどい	
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応員	
		みどりのサポーター登録団体数		みどりのサポーター登録団体数は7団体の増加傾向ですが、団体構成員の高齢化に伴い登録を取消する団体(7団体)が増加しています。	213
	達成度合	B:目標をほぼ達成できた(目標の80%～100%程度)	達成状況	・平成29年度もみどりのサポーターのPR活動を実施しましたが、登録団体数は7団体増加したものの、高齢化等の要因により、7団体が登録を取り消されたため、平成28年度と同数の95団体となりました。	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター登録者の高齢化の進展や日頃のサポーター活動に対するモチベーションの維持が課題となっています。 ・増加をしていましたみどりのサポーター登録者数の減少(前年度から9名の減)が課題となっています。 ・より参加しやすい、みどりのサポーター制度のPR活動が必要となっています。 				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1:計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター登録者が日々の活動に対するモチベーションの維持を行うため、サポーター間の交流を深める「みどりで笑顔のつどい」の運営支援を行います。 ・みどりのサポーターへの支援は、(公財)緑の協会が、専門性、迅速性、柔軟性を発揮して行っており、継続した支援を行います。